

第3・4学年 「海のふしぎ」

蒲郡市の「生命（いのち）の海の科学館」の浅井 猛さんを講師にお招きして、「海のふしぎ」というタイトルでお話をさせていただきました。三河湾は、満干の差が2.5mぐらいあること、海はできたときから塩辛かったことなどをクイズ形式で教えていただきました。また、「カガミ貝」「ナマコ」「ミミズハゼ」など、三河湾で生息している生き物をたくさん持ってきていただきました。子どもたちは、手にとって生き物に親しみました。先生の「三河湾は平均水深が約9mと浅く、海水が入れ替わりにくいので、汚さないようにみんなで関心をもって、見守ってほしい」という言葉が印象に残りました。

